

2024年1月2-3日 正月山行テント泊 八ヶ岳 阿弥陀岳、赤岳

メンバー 岩田、村中（記録） 日帰り：野中、結城

一日目：

積雪は少なかったので美濃戸山荘まで車をすすめた。行者小屋への南沢ルートはしっかりとトレースが付いていた。行者小屋にテントをはり荷物をデポしてアイゼンを装着。阿弥陀岳へ出発した。文三郎尾根と阿弥陀岳の分岐から5分くらいのところで二手に分かれた。踏み跡の多い方に進んですぐに谷筋入っていることに気づいたが、雪も少なかったので30分ほど中岳沢を偵察してから夏道へ引き返した。僅かなトレースをたよりに夏道を進み、中岳のコルに抜ける最後のトレースはブッシュを巻いて中岳のコルと阿弥陀山頂の間地点に出た。風が強く雪もちらつき、展望は望めなかったなのでその地点から下山した。中岳を経由して文三郎尾根のルートをとることも考えたが、中岳尾根筋の向かい風が強かったため、中岳沢を下った。傾斜は強くなく風も避けられた。

行者小屋の手前から雲が途切れ始め、午後からはずっと快晴であった。昼食は行者小屋で味噌ラーメン。写真撮影のため中山展望台を三往復（晴れた昼間、夕焼けの赤い時間、食後の星の撮影）。夕食は鍋（第一弾に餅、第二弾にほうとう）。

二日目：

4時起床。朝食にラーメンを食べて、6時に出発。朝焼けの阿弥陀、中岳を眺めながら山頂手前で富士山も望めた。中岳の稜線に出てから雪はほとんどなく逆に歩きにくかった。地藏尾根を下り行者小屋に到着。テントを撤収し美濃戸山荘へ下山した。

コースタイム

1日目

6:10 美濃戸山荘 - 8:50 行者小屋着 - 10:00 行者小屋発 - 中岳沢偵察 - 10:45 夏道登り始め（文三郎尾根分岐） - 12:00 中岳のコルと阿弥陀岳の間地点 - 12:15 中岳のコル - 12:50 行者小屋

2日目

6:00 行者小屋 - 7:45 赤岳山頂 - 8:50 行者小屋着 - 9:40 行者小屋発 - 11:30 美濃戸山荘

写真1 阿弥陀岳夏道①



写真2 阿弥陀岳夏道②



写真3 中山展望台① 晴れ間の出てきた昼食後



写真4 中山展望台② 夕暮れ時

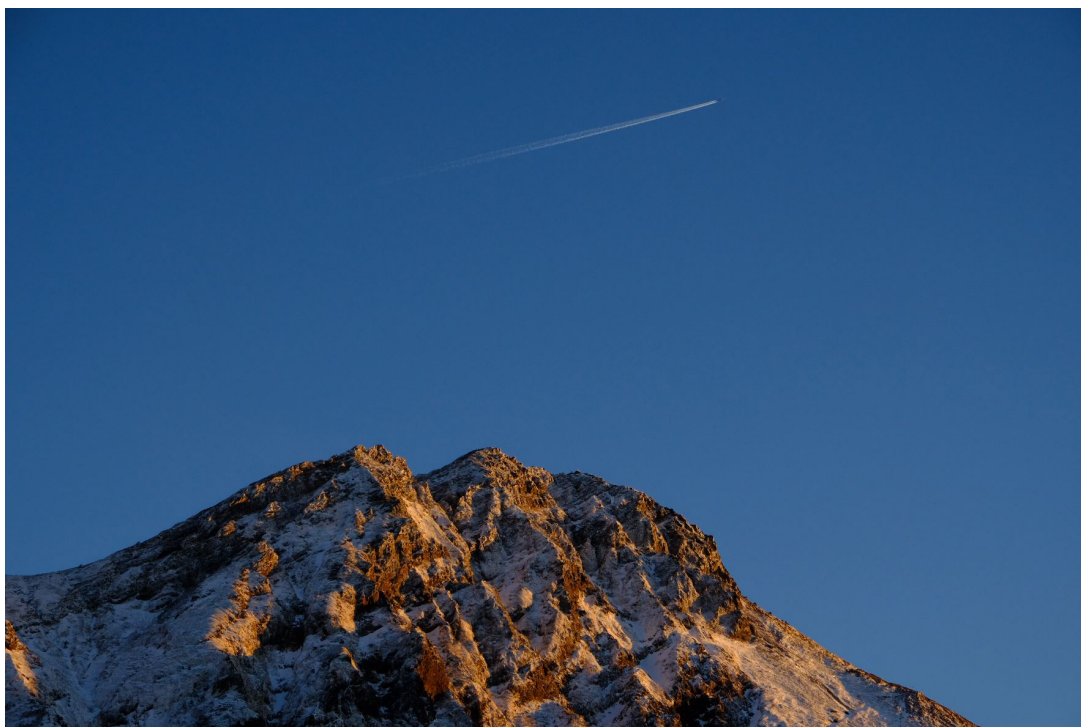


写真5 中山展望台③ 夕暮れ時の横岳

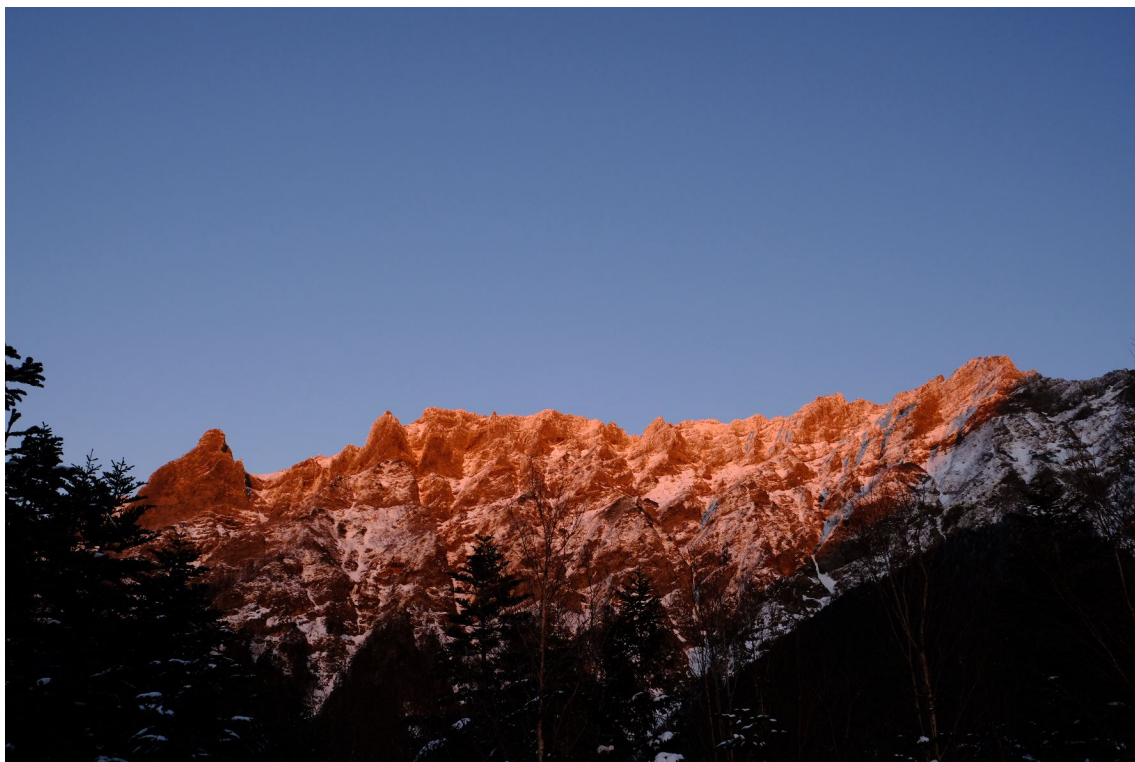


写真6 中山展望台4 星空撮影



写真7 文三郎尾根から阿弥陀岳と中岳を望む①

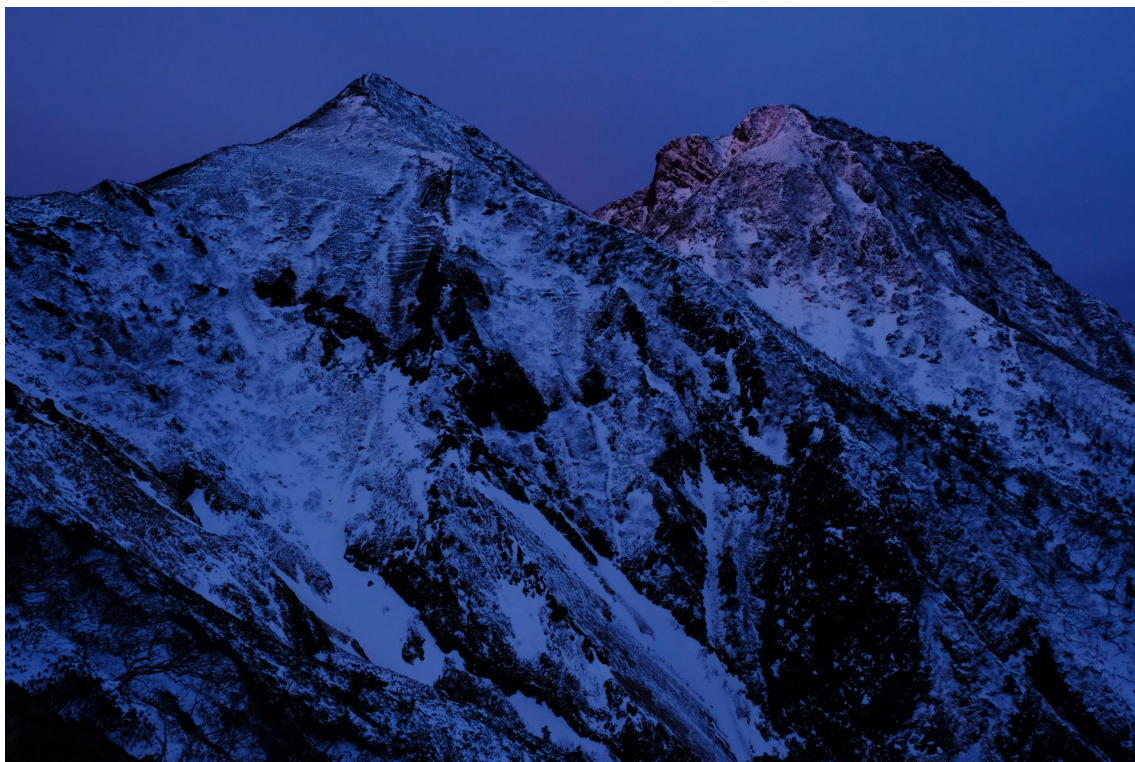


写真8 文三郎尾根から阿弥陀岳と中岳を望む②

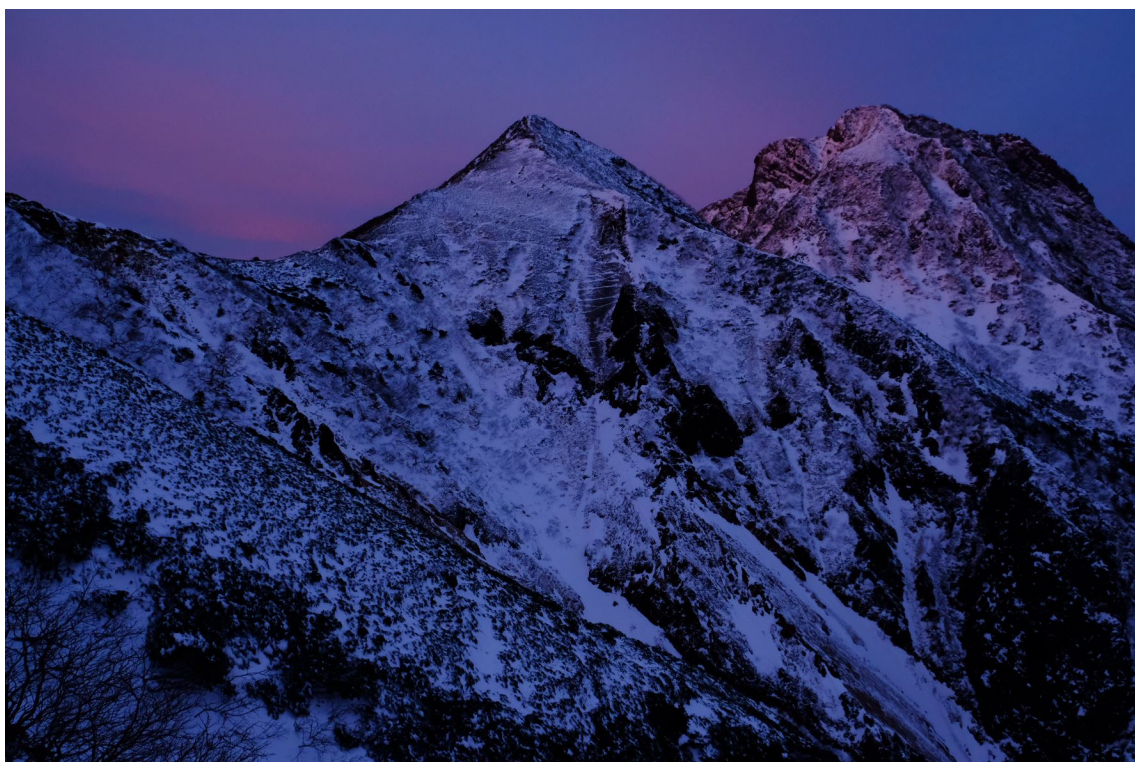


写真9 赤岳山頂手前からの富士山①



写真10 赤岳山頂手前からの富士山②

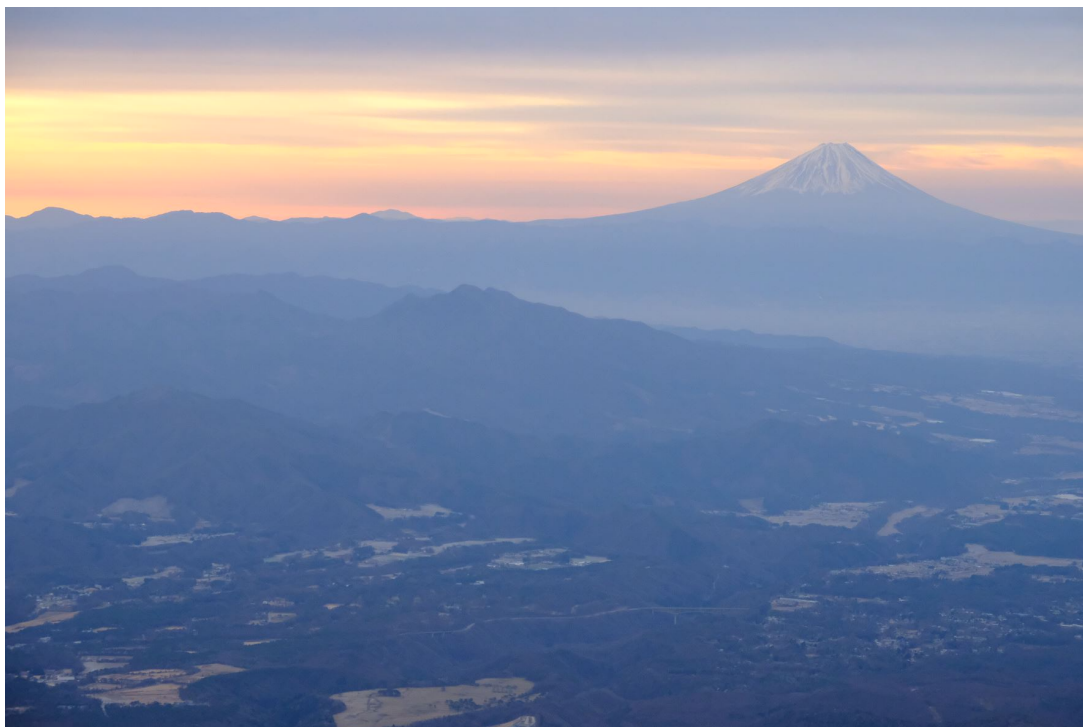


写真 11 赤岳山頂

